

Murakami

市報むらかみ

2021

1

VOL.154

TOPICS

- ②市長年頭のごあいさつ
- ④むらかみSweetsプロジェクト
- ⑩私が輝く職場
お知らせ版



まゆ玉で作られた干支「丑」

新型コロナウイルス関連情報についてはこちらをご覧ください

市ホームページ関連サイト

記事ID

0055345

謹んで
新年のお慶びも
申し上げます



新年あけましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から市政運営にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の拡大により、これまで経験したことのない対応の連続でした。本来であれば、「元旦マラソン大会」で盛大な幕開けとなる元日ではありますが、本年はやむなく中止せざるを得ず、寂しさを感じているところであります。

昨年3月には、市内小中学校を休校し、卒業式や入学式もソーシャルディスタンスに配慮しながら、これまでとは異なる形で開催せざるを得ず、児童、生徒の皆さんをはじめ、ご家族の皆さまにも、複雑な思いであったであろうことを思うと、やむを得ないと思いつつも、悔しさもこみあげてまいります。4月には、全国に「緊急事態宣言」が発令され、不要不急の外出自粛や事業活動の自

粛が要請され、これまで経験のないさまざまな制限が進んでいくことになったことは記憶に新しいところでもあります。このような中、村上大祭をはじめ、瀬波や岩船の屋台巡行も相次いで中止となったほか、例年にぎわいを見せる「人形さま巡り」や「屏風まつり」に加え、「村上・笹川流れ国際トライアスロン大会」も中止となるなど、本市のにぎわいや地域活力づくりにも大きな影響を受けました。

私といたしましても、決して地域社会の崩壊を招いてはならないという信念と覚悟をもって、市民生活や市内事業者への支援策を迅速に講じてまいりました。国、県と連携した各種施策の効果も相まって、幸い一定の回復が見られ、緊急事態宣言直後よりも落ち着いた状況は感じられます。しかしながら、その動きは弱く、以前と変わらぬ状態までの道筋を見出すことができていない今、感染の予防と拡大の防止に努めながら、社会経済活動を停滞させないという同時並行的な取り組みを状況に

応じバランスを変えながら進めていかなければならないと強く思うところであります。

一方で企業活動の中では、リモートワークやサテライトオフィスの導入により、これまでとは異なった環境での働き方へと変化しつつあります。本市においても同様で、オンライン会議などは多くの場面で取り入れられました。こうした新しい生活様式に基づいて変化する新たな流れを地域社会に取り入れ、新しい働き方への変革として、担い手の確保や人口流入の受け皿として可能性を広げてまいりたいと思うところであります。

そうした中、本市でも「GIGAスクール構想」により、市内小中学校の児童、生徒1人に1台のタブレット端末を使った学習の取り組みがスタートしますので、将来を担う子どもたちの可能性や感性が大きく広がるよう取り組んでまいります。

また、本市を離れて学ぶ学生の皆さんや故郷を離れ本市で学ぶ学生の皆さんにも、コロナ禍は大きな影響

市長 年頭のごあいさつ

謹賀新年

を与えました。そうした学生の皆さんを応援する「新潟むらかみ学生応援便」あなたにまごころ届け隊」は大きな反響があり、改めて故郷と学生の皆さんとの強い繋がりを感ずると共に、次代を担う皆さんがこのように本市に思いをはせ、真剣に将来を考えていることに大きな感動を覚えました。将来、その若い力が、本市を支えるかけがえのない力となることを願い、夢に向かって頑張る皆さんを引き続き応援してまいります。

また、1月に予定していた成人式も感染状況を受け、オンラインでの開催となりました。しかし、新成人の皆さまには本年の夏に「成人の集い」という形で開催する予定でございますので、どうかご理解くださいますようお願いいたします。

さて、本年は第二次村上市総合計画が最終年となります。これまで、やさしさと郷土への誇りを育み、にぎわいと輝きの創造と、いきいきした笑顔あふれるまちを創りあげるために取り組んできた施策は着実にそ

の成果を上げてまいりました。その過程において、本市の魅力や地域資源を生かした取り組みは確実にその価値を高め、「笑顔のまち村上」を実感するための歩みを力強く前に進めることができました。今後、これまで進めてきた施策を検証し、力強い一歩を更に踏み出していくため、本市の強みを最大限発揮するとともに、引き続き市民の皆さまの命と暮らしを守るために全力で取り組んでまいります。

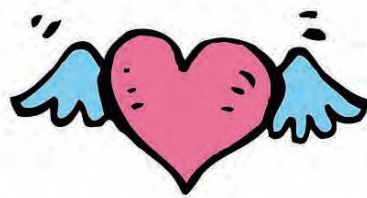
いまだ先が見えないコロナ禍において、医療や介護などの最前線に従事される方や、人々の生活を支える商店やスーパー、物流などに身を置く方々がおられます。そうした全ての皆さまに敬意を表しますとともに、心から感謝を申し上げます。市民の皆さまには「新しい生活様式」を実践し、「新たな日常」を確実なものとしていただくことで、私も強い気持ちと決意でこの難局に立ち向かってまいります。その先に、市民の皆さまの笑顔と豊かで安心した生活を叶えることができる



村上市長
高橋邦芳

と信じ、新たな年を迎えて強く心に念じてまいります。本年が皆さまにとって、輝きに満ちた活躍の年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

村上の生産者が協力！
むらかみ



Sweetsプロジェクト

問い合わせ 学校教育課 ☎ 72 - 6882

コロナ禍に負けない

給食や学校行事でお菓子（デザート）を提供する「むらかみSweetsプロジェクト」が12月から始まりました。提供するお菓子は、このプロジェクトに協賛いただいた8つの事業者や生産者が作ったスイーツ。地元食材を使ったスイーツを子どもたちに知ってもらい、村上の食や企業への理解を深めることも、コロナ禍の中で地域経済を応援することを目的としています。

市内の小・中学生は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、楽しみにしていた運動会や学年行事、修学旅行などが延期や縮小開催を余儀なくされ、普段と異なる学校生活を過ごしています。そんな児童生徒に、学校に行く楽しさを持ってもらうことも目的としています。

提供は各学校、12月から2月までの月1回、計3回の給食時と、学校行事1回に行われます。

何が提供されるかは、乞うご期待。

給食でも故郷を応援

学校給食でも、地場産物を生かした料理や郷土料理、季節の行事食などバラエティーに富んだメニューづくりをしています。1月24日から始まる全国学校給食週間に合わせて、「食べて応援！わたしたちのふるさと村上市」と題して、市内産食材をPRする献立を予定しています。

- 【神納小学校（12月3日）】
笹川流れの塩ヨーグルト味ジェラート
- ・おいしいジェラートが食べられてうれしい。
 - ・ハワイに行った気分。
 - ・夏にもう一度食べたい。
 - ・笹川流れの塩で作ったジェラートがあるなんて初めて知った。



新型コロナウイルス感染症に負けるな！



パティスリーマルヤ
（荒川地域）



パンダが描かれたパッケージでお馴染み、とろける濃厚ぜいたくプリン。

桃川農園
（神林地域）



村上市産のサツマイモ3種とオークリッチの平飼卵「野芳卵」を使用したプリン。

生産者
桃川農園
佐藤 譲さん（桃川）も応援！



【平林小学校（12月3日）】

笹川流れの塩ヨーグルト味ジェラート
 ・塩味がヨーグルトによく合う。あまい味の後にしょっぱい味が来ておいしい。
 ・後味がさっぱりしていておいしかった。

【朝日みどり小学校（12月4日）】

アルフォート

- ・あまくて、なんだかお家で食べるよりおいしい。
- ・にいがたにすてきなおかし工場があつてうれしい。
- ・笑顔になりました。
- ・学校で食べられるなんてすごくうれしい。
- ・お母さんの弟がはたらいている会社のアルフォート、おいしかった。



【保内小学校（12月8日）】

海の塩大福

- ・おいしすぎて、ほっぺがおちそう。
- ・甘くてとろーりしていて、おいしい。また食べたい。
- ・生地がもちもちしていて、粒あんと塩が絶妙。
- ・ほんのり塩味と、ふわっと広がるあんこの風味がおいしかった。



瀬波南国フルーツ園
 （村上地域）



笹川流れの塩ヨーグルト味ジェラート
 地元、笹川流れの塩を使ったヨーグルト味の手作りジェラート。

【山北中学校（12月9日）】

海の塩大福

- ・初めて塩大福を食べました。思っていたより柔らかくて、もちもちしていました。ひとつでは足りません。菜葉亭によく行くが、学校で食べることができて幸せ。有難うございました。
- ・あんこが絶妙な甘さで、粒あんの食感も良く、生地ももちり。良いハーモニーを生み出していました。



弥四郎
 （朝日地域）



新潟県を代表する、昔ながらの和菓子。安心・安全な地元産の材料を使用しています。

（有）お茶の常盤園
 （村上地域）



村上茶の煎茶を挽いてアイスと合わせました。さわやかな甘みと程よい渋みの味わい。

子どもたちへの
 スイーツ
 私たちが
 協力します

（株）いえい菜葉亭
 （村上地域）



美しい海の代名詞「笹川流れ」の海水で作った天然塩を使用した塩大福。

（株）ブルボン村上工場
 （村上地域）



アルフォート

市内に工場があるお菓子メーカーのブルボン。国民的人気「アルフォート」を提供します。

（有）やまとのうさん
 （村上地域）



北限の茶処である村上。香り高き銘茶「村上茶」をぜひたくに使用したわらび餅。

糖尿病を正しく理解 して自分の体を守り ましょう

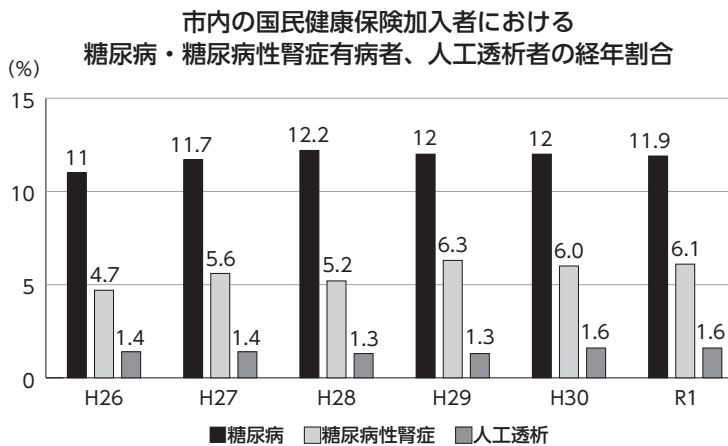


問い合わせ 保健医療課健康支援室 ☎ 53 - 2111 (内線 2440 ~ 2443)

市の現状

市の国民健康保険加入者における糖尿病有病者の割合は、近年は横ばいの状況にあります。その一方で、糖尿病有病者のうち、糖尿病性腎症の有病者と人工透析者の割合は増加傾向にあります。

糖尿病性腎症は糖尿病の三大合併症の一つです。初期には自覚症状がなく、進行すると命にも関わる合併症と言われ、国内では、人工透析導入原因の第1位を占めています。



外来看護師の立場から糖尿病患者様にとって大切だと感じること

糖尿病は1型糖尿病（糖尿病の全体の約5%でインスリンを作る膵臓の細胞が障害され発症）と2型糖尿病（過飲食や運動不足などの生活習慣の乱れからインスリンの働きを阻害する物質がたまり発症）があります。

日々、患者様との関わりで重要だと感じることは、本人が病気を正しく理解して向き合い行動することと医療従事者とのパートナーシップです。通院されている多くの患者様は、糖尿病の悪化もなく経過しています。しかし、治療を自己判断で中断し、失明寸前の「網膜症」や切断寸前の「足趾の壊疽」、人工透析が必要となる「腎症」など、合併症から発覚するケースも少なくありません。早期発見、早期治療のためにも健診の受診やかかりつけ医に相談することをお勧めします。

当院においても、患者様が治療を継続できるよう医師、看護師、栄養士など多職種で患者様・ご家族様を支援してまいります。

村上総合病院 看護師 小池 恵

糖尿病性腎症とは

腎臓は、細かい血管でできた小さい網（糸球体）と言います。が片方に100万個集まって血液の老廃物をろ過しています。

糖尿病で高血糖の状態が続くと、この網の目が破れたり、詰まったりして老廃物をろ過することができなくなります。ろ過できる糸球体が残っているうちは尿を作ってくれますが、病気が進行すると、ほとんどの糸球体が潰れてしまい、尿が作れず体に老廃物がたまっていく状態（腎不全）になります。

市の糖尿病性腎症予防の取り組み

- ① 糖尿病性腎症の早期発見のため、市の特定健康診査では、受診者全員に腎機能検査（eGFR、クレアチニン）を実施しています。
- ② 特定健康診査の結果、数値の気になる人へ保健師・栄養士が訪問や相談などによる支援を行っています。

市では、健康寿命延伸のため、これからも市民の皆さんに寄り添った健康づくりのお手伝いをいたします。



村上税務署からのお知らせ

感染症予防の観点から

イー・タックス

e-Taxによる

申告をお願いします

問い合わせ	税務課市民税係 ☎ 53 - 2111 (内線 2141、2142)	記事ID	0054525
	村上税務署 ☎ 53 - 3141 (自動音声でご案内します)		

感染症予防の観点から、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用いただき、e-Taxによる申告をお願いします。

マイナンバーカードやICカードリーダーをお持ちでなくても国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、①ID②パスワードを入力して、スマホやパソコンでe-Taxによる申告ができます。



- ①ID (利用者識別番号)
- ②パスワード (暗証番号)

- 事前に村上税務署(村上市三之町11-1)でID・パスワードの取得をお願いします。
- 申告者ご本人が運転免許証などの本人確認書類をお持ちください。
- お手続は、約5分で終了します。
- 申告書を印刷して郵送などで提出することもできます。

確定申告会場で実施している感染症対策

今年の確定申告会場は、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じた上で開設します。

ご来場いただく納税者の皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解を賜りますようお願いいたします。

■検温の実施

確定申告会場入場の際に検温を実施いたします。咳の症状や37.5度以上の発熱が認められる場合は、入場をお断りさせていただきます。

■マスクの着用、手指消毒液の利用

ご来場の際は、マスクを着用していただき、入口などで手指消毒液による消毒をお願いいたします。

■少数での来場

ご来場の際は、できる限り少数でお願いします。

■職員によるマスク・フェイスシールドの着用と定期的な換気・消毒

会場内では、申告相談に従事する職員のマスク・フェイスシールド着用、定期的な換気・消毒などを行い、感染症防止対策を徹底いたします。



村上税務署では、所得税・個人消費税・贈与税の確定申告会場を次のとおり開設いたします。

■ところ 村上税務署 1階

■とき 2月16日(火)～3月15日(月)
(土・日曜日、祝日を除く)

※還付申告の申告相談は、2月15日(月)以前も受け付けております

【受付時間】 午前8時30分～午後4時

【相談時間】 午前9時～

※確定申告会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です

※入場整理券は当日配付となります

なお、LINE(国税庁公式アカウント)を利用すると事前発行も可能となります

※入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもあります

※税務署から「お知らせはがき」または「お知らせ通知書」が届いた人は必ずお持ちください

■確定申告書の提出の際には

マイナンバーの記載と免許証や保険証などの本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

住 最大20万円を補助 住宅リフォーム工事に補助金を交付します

問い合わせ

地域経済振興課経済振興室 ☎ 53 - 2111 (内線 3610 ~ 3612)

記事 ID

0048871

住宅リフォーム工事への補助を、令和3年度も行います。

■申請者

補助金の交付申請をするときに、次の要件の全てを満たしている人

- ①申請する「個人の住宅」「店舗などの併用住宅」「マンションなどの集合住宅」の所有者または所有者の2親等以内の親族であること。
- ②市内に住民登録があり、申請する住宅に居住していること。
- ③申請者および同居人が市税を滞納していないこと。

■補助対象工事

次の条件を全て満たしている工事

- ①補助対象となる工事費用が25万円（税込み）以上の工事
 - ②市内に本店がある法人または市内に住所がある個人事業主に発注して行われるリフォーム工事
 - ③令和4年3月31日までに完成し、支払いが完了する工事
- ※交付決定前に着手した工事や代金を支払った工事は対象外です
※併用住宅は自己の居住する部分、集合住宅は自己の専有する部分の工事に限りです

■補助金の額

補助対象経費の20%以内で、上限額は20万円です。



住宅リフォーム事業補助金交付申請の受け付け

■受付会場・期間（土・日曜日を除く）

[本 庁] 3月3日(水)～10日(水)

地域経済振興課

[各支所] 3月5日(金)～9日(火)

産業建設課

■受付時間 午前9時～正午、午後1時～4時

■申請に必要なもの

「申請書」「見積書」「工事前の写真」「工事内容がわかる図面など」「印鑑」

※予算枠を超えた場合は抽選となります。

抽選となった場合は、これまでに交付決定を受けていない住宅を優先します

※申請書類は地域経済振興課または各支所産業建設課にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます

高見守り支援を進めています 高齢者支援室だより

問い合わせ

介護高齢課高齢者支援室 ☎ 53 - 2111 (内線 3420)

記事 ID

0035440

今回は、「^{まちなか}街中お年寄り愛所^{としよ}」についてご紹介いたします。

市では高齢者の方が休憩することのできる場所の提供や、生活の上での簡単な相談支援などを行っていただけるお店や事業所を募集し、「街中お年寄り愛所」として高齢者の方の見守り支援を進めています。

「買い物帰りに少し休みたい…」
「少し困っていることがあって、誰かに聞いてほしい…」

など、こんな時には「街中お年寄り愛所」のステッカーがついているお店・事業所にお気軽にお立ち寄りください。

また、「街中お年寄り愛所」としてご登録いただけるお店や事業所を募集しております。申請や「街中お年寄り愛所」の詳しい内容については介護高齢課までお気軽にお問い合わせください。



おしらせ

パソコンやスマートフォンで市のホームページを開いて、掲載している「記事ID」を入力して表示ボタンを押すと、詳しい内容を見ることができます。

ぜひ、お試しください。



消 大切な人と地域を守るために 防団員を募集します

問い合わせ

消防本部総務課消防広報係 ☎ 53-7221

記事ID

0005347、0039079



女性消防団員も募集しています

村上市消防団では女性消防団員による広報指導分団「つくし隊」を結成しています。

保育園や地域の茶の間、各種イベントなどで火災予防を呼びかける活動を行っています。

消防団は火事や水害時の出動だけでなく、日頃から消防水利の点検や管理、予防啓発活動など多岐にわたる活動を行っており、地域防災の要となる組織です。

近年は全国的に大規模な地震や豪雨などの自然災害が多発しており、消防団の一層の活躍が期待されています。

あなたも自分の暮らす地域を守るため、消防団員として一緒に活動してみませんか。



高 農林水産祭むらづくり部門「天皇杯」と地域づくり表彰「全国地域づくり推進協議会会長賞」 根フロンティアクラブ、一般社団法人高根コミュニティラボわあらが受賞



▲国土交通省北陸地方整備局建政部長から表彰を受けました

地域づくり活動において、創意と工夫を生かした個性的な地域づくり活動に顕著な功績のあった優良事例を表彰する「地域づくり表彰」で、一般社団法人高根コミュニティラボわあらが「全国地域づくり推進協議会会長賞」を受賞しました。

わあらは、高根集落で暮らす人や関わる人たちがイキイキと笑顔で楽しく過ごせることを目指し、さまざまな取り組みを行っているほか、空き家をリフォームし、高齢者の居場所づくりと介護予防事業をしています。

わあら代表の遠山真治さんは「これからも取り組みを発展させていきたい」と受賞の喜びと共に、今後の決意を語ってくれました。



▲今月、天皇皇后両陛下に直接業績を説明する機会が予定されています

「第54回農林水産祭」において、高根フロンティアクラブが7部門のうちの一つ、村づくり部門の最高賞「天皇杯」を受賞し、市長へ受賞の報告に訪れました。天皇杯は、農林水産祭で農林水産大臣賞を受賞した465点の中から、性質・内容が抜群で広く社会の賞賛に値する業績に与えられるもので、これまでの取り組みが全国的な展開を助長し、地域活性化やコミュニティ機能強化のお手本になると評価されたものです。

会長の鈴木信之さんは「これを励みに大きな飛躍につなげたい」と語り、市長は「地域づくりの旗振り役になってもらいたい」と、期待を込めて報告を受けました。



11/22

貴重な水、争いから和解の歴史

水争いの顛末を記す「巻物」の引継ぎ式（下助測集落開発センター）



▲3メートルを超える巻物に見入る3集落の役員

神林地域の山屋・上助測・下助測の3集落で200年間管理している巻物「済口証文」などの引継ぎ式が行われました。

文化3年（1806）に、神林地域3集落を含む門前川流域の19集落が、関川村女川郷12集落から「女川の藤沢川から掘割を作り勝手に門前川に水を引き入れている」と訴えられ、江戸の評定所の吟味を受けるほどの大事件となりました。この「済口証文」は、翌年に和解の証しとして作成されたものです。

今回、下助測集落から引き継いだ上助測集落の八藤後清区長は、「3集落持ち回りで3年毎に行う引継ぎ式を通して、水不足で苦勞した証しであるこの巻物に多くの人から関心をもっていただきたい」と話していました。

11/25

繰り返し参加して身に付けよう

AED講習会（山北総合体育館）

山北地域内のジュニアスポーツ指導者や保護者などを対象に、AED講習会が開催されました。

主催はさんぽくスポーツ協会で、消防署の職員の指導により、AEDの使い方と胸骨圧迫のやり方、けがをした時の応急処置について実践形式で学ぶ機会となりました。

講習会は、昼と夜の2回に分けて開催され、男女合わせて18人が参加。参加した山北地域在住の30歳代男性は、「自分ではできると思っていたことが、実はできていなかった。何度も参加して身に付ける必要があると思った。」と語っていました。



▲胸骨圧迫は、速く、強く、絶え間なく行うことが重要

11/27

初冬の風物詩、軒下に並ぶ塩引き鮭

越後村上鮭塩引き街道（庄内町、小町）



▲児童生徒の自信作も吊るされました

12月1日(火)から20日(日)まで行われた「越後村上鮭塩引き街道」。このイベントの準備として、市内の小中学生が塩引き鮭の吊り下げ作業のお手伝いに来てくれました。

作業を手伝ってくれたのは、村上南小学校の4年生6人と村上東中学校の2年生3人。屋根の上にいる大人に塩引き鮭を手渡す作業を行いました。

吊り下げられたこの塩引き鮭は、市内の小中学生が村上の鮭文化・塩引き鮭づくりを体験することを目的に、自分たちで作ったものです。期間中、村上の冬の風物詩「鮭塩引き街道」を一目見ようとする人々でにぎわいを見せました。

11/28

荒川中学校3年生の地域貢献活動

みんなが主役プロジェクト「荒島ミニマルシェ」（つどい場「あら、ほっ」）

荒川中学校3年生は「SDGs×地域貢献」をテーマとした「みんなが主役プロジェクト」に取り組んできました。

コロナ禍の中、中学生という立場で「地域に対して何ができるか」と話し合いながら生み出した18のテーマ。そのテーマに共感する地域の事業者やまちづくり協議会が参画し、ヒト・カネ・チエを提供してテーマを実現しました。

荒島ミニマルシェでは、地域食材を使った駅弁や総菜、スイーツ、エコバッグの販売や、地域資源を活用したハンドメイドアクセサリーの体験教室などを実施。訪れた地域の皆さんと交流し、たくさんの笑顔を見ることができました。



▲地域食材を活用した駅弁や総菜の販売

11/28

村上総合病院と連携した2施設が開所**村上市救急ワークステーション、むらかみ病児保育センター開所式（緑町五丁目）**

村上総合病院に併設した2つの施設が竣工し、関係者出席のもと、開所式が行われました。

「救急ワークステーション」は、高規格救急車1台を配備し、村上地域からの119番通報の救急要請に対応します。村上総合病院と連携しながら救急救命士の知識と技術の向上を図るほか、大規模災害では村上総合病院の医師などと共に災害現場に出動し、医療と消防が連携した活動を行います。

また、「むらかみ病児保育センター」は、子育てと就労の両立を支援する施設として開所しました。保育士と看護師が、看病が必要だけど仕事を休めないお父さん、お母さんのお子さんを、安全にお預かりします。



▲開所式で行われたテープカット

11/29

在宅医療を分かりやすく演劇で**令和2年度在宅医療普及講演会（市民ふれあいセンター）**

▲関係者による演劇のワンシーン

在宅医療普及講演会が開催され、第1部では、市内の医師や医療、介護、行政などの関係者による演劇が行われました。余命宣告された際にどのように自分が最後を迎えたいか、主人公がゲームをきっかけに、心を整理し受け入れて行く様子をわかりやすく演じました。

第2部では、日本におけるホスピス医の草分けである山梨県甲府市ふじ内科クリニック院長、内藤いづみ先生から、担当をした者が人生の最後をどのように迎えたかについて、さまざまな物語を優しい語り掛けで講演していただきました。急きょ、オンラインによる講演でしたが、「村上に行きたかった」と先生からお話があるなど、和やかな講演会となりました。

12/1

消費拡大のため村上茶の良さを伝える**村上南小学校3年生45人による村上茶PR活動（ウオロク村上東店）**

総合学習で村上茶の消費が減少していることを知った児童が、スーパーを訪れたお客さんに村上茶の良さをPRしました。

児童はこれまで、村上茶の効能を調べたり、お茶に合うお菓子を考え、自分たちで作って食べてみたりしてきました。校内ではポスターを貼ったり、給食時に呼びかけたり、保護者向けにお便りを作成し配布もしてきましたが、今回はより多くの人に知ってもらうための校外活動として計画されました。

積極的に声をかけていた大滝纏（てんは）くんは「3人に村上茶をPRできました。一生懸命説明したら『いつも飲んでるよ』と答えてくれました」と、嬉しそうに話してくれました。



▲児童の熱意にお客さんも答えてくれました

12/9

生徒自作の英語教材をプレゼント**村上中等教育学校から朝日みどり小学校へ（朝日地域）**

▲先輩からのプレゼントに児童も興味津々

今年で17回目となる村上中等教育学校生徒による朝日みどり小学校児童への英語授業が行われました。

例年であれば、直接生徒が児童へ授業を行っていましたが、昨今の情勢を踏まえ、各学年に合わせた内容で英語教材を製作し、児童へ手渡しました。DVD教材は30分間で、基礎編と応用編の2回分。授業用の小道具まで丁寧に作られた教材は、児童への思いやりがにじんでいました。

9月から準備し、直接児童に手渡した中学3年生の生徒は、「緊張した。画面越しの児童の反応を想像しながら動画を作るのに苦労したが、喜んで受け取ってもらえて良かった」と安堵していました。



シリーズ⑩ 私が輝く職場

今月号は約1年ぶりに大観荘せなみの湯を取材。全客室がオーシャンビューで、季節の情緒を大切にしたりゾート和風館。お客様にくつろぎと癒しのひと時を過ごしていただくため、スタッフ一同、真心を込めたおもてなしで迎えてくれます。

今回は、マスクをして表情が見えない中でも、常に笑顔を決やさない高橋さんにお話を聞きました。

協力企業



大観荘せなみの湯
(瀬波温泉2-10-24)
☎53-2131

<https://www.taikanso.senaminoyu.co.jp/>

輝く女性を募集中!



地元で働きたいという理由で入社した、産休・育休を経て職場復帰したなど、社会進出した女性従業員の掲載を募集しています。

問い合わせ	地域経済振興課 ☎53-2111 (内線 3611)
記事ID	0055004

ハッピーパートナー企業も募集しています!



海の見えるここで働けて幸せ

たかはし さとみ
高橋 里美さん

(松原町四丁目・41歳)

入社して何年目ですか

高校を卒業してからなので22年目になります。よく「ベテランだね」なんて言われますが、今でもお客様の対応をする時は緊張します。さまざまなお客さまがいますので、何年たっても日々、勉強の毎日です。ただ、笑顔だけは絶やさないと心に掛けています。

入社のかっけは

私は、関川村出身なので、山育ち。すぐく海にそこが良かったので、働くなら海の見えるところで決めました。高校生の時に高瀬温泉でバイトの経験もあったので、接客業に興味があったことも、こちらにお世話になった理由です。

仕事の内容を教えてください

仲居として、宴会場の準備や、お部屋への料理出しなどをしています。本来ならレストランや小部屋での食事提供も行っていますが、今はコロナ禍により、部屋食を希望されるお客さまが増えています。ですから、準備には前より時間がかかるようになりましたね。

入社して良かったなと思う時は

お客様に喜んでいただいた時や、「また来るね」と言っていたいた時は、本当に喜びを感じます。実際、また来てくださるお客さまもいますし、指名でおいでいただいたお客さまがいた時は、とてもうれしかったです。

女性として働く職場の環境は

女性が多い職場ですし、先輩方



マスクで笑顔が見せられず残念と語る高橋さん



コロナ禍でも、細心の注意を講じておもてなしいたします

地元で働く良さは

私は都会に興味がなかったというか、四季折々、自然豊かな表情を見せるふるさとを離れる選択肢はありませんでした。

おすすめのスポットなどは

なんと言っても、日本海に沈む夕日じゃないでしょうか。大観荘のロビーから見える夕日は、日本一だと思います。特に9月初めの夕日は、ぜひ皆さまにも見ていただきたいです。条件が合えば、見ると幸せになれるという「グリーンフラッシュ」も見られるかもしれませんよ。遠出は…という市民の皆さまにもぜひおいでいただきたいです。

今後の目標は

これまで仕事一筋で頑張ってきましたが、これからはプライベートも充実させていきたいです。書道など、習い事にも挑戦できたらと思います。



コロナ禍で感じた地域の困りごと

～あらかわ互近所ささえ隊活動から～

問い合わせ 介護高齢課地域包括支援センター ☎53・2111 (内線3432)

あらかわ互近所ささえ隊は、新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度予定していた会議や活動も遅れての開始となりました。そこで久しぶりに開催された会議の中で、隊員から聞かれた「コロナ禍で感じた地域の困りごと」をお伝えします。

各隊員からは、「コロナ禍で高齢者は閉じこもりが増えている」「お茶の間などの集まりの場や会話をする機会が少なくなった」「高齢者を訪問する際、訪問するきっかけや話題がないと難しいと感じた」との声が聞かれました。

また、「高齢者だけでなく、子どもたちも部活動やスポーツ少年団などの活動が減り、体力の低下やストレスがたまっていると感じる」「人と会う機会が減ったことで、隣に住んでいる人の顔が分からず、災害が起きたら、ど



▲ 名割地区茶の間にて



▲ 坂町地区茶の間にて

う声をかけてよいのだろうかと思う」との声もありました。

このようなコロナ禍だからこそ、ご近所同士の声かけや交流、地域における見守りや助け合いのしくみが大切だと感じます。そのしくみづくりを地域に働きかけるのが、互近所ささえ隊の活動です。地域の状況について聞き取りを行った下鍛冶屋、大津集落の区長からは、「あらかわ互近所ささえ隊の活動について、知っている人がまだまだ少ない」との意見もいただき、早速チラシを作成して、各地域のお茶の間に配布したと語ります。

今後も周知活動を行いながら、荒川地域で安心して住み続けられるしくみづくりのために、働きかけていきたいと思えます。



まちづくり協議会通信 No.10

～村上地域まちづくり協議会～

問い合わせ 自治振興課自治振興室 ☎53・2111 (内線5110) 記事ID 0012601

城下町ならではの美しい町並みの景観を守る取り組みや伝統文化を継承する取り組み、また、この地域で暮らす人たちの日常的なコミュニケーションの活性化や観光振興の取り組みなど、さまざまな地域の課題解決を目指しています。

活動の拠点施設「村上地域コミュニティ空間 土間ん中」は、例年であれば地域の人はもとより、観光客も多く訪れ、観光案内やお休み処としても広く利用されているほか、住民主体での多種多様なワークショップも開催されています。



▲ 村上地域コミュニティ空間「土間ん中」

城下町村上の個性と支え合いが暮らしの中にあり、次世代も安心して住み続けられる環境のあるまちづくり

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、ほとんど開催できない状態でしたが、その中でもできる地域のにぎわいイベントとして、令和2年11月28日(土)～令和3年1月16日(土)まで、イルミネーション事業を実施しています。



▲ 景観まちづくり研修会 (まち歩き編)

また、今年度は地域住民参加型の「村上防災運動会」を計画していましたが、これも中止となりました。今後は地域が一体となってコミュニケーションづくりもできる防災事業に取り組んでいきます。



環境保護団体に聞く④
 他には見れないこの地の生物を後世へ
 いわふね自然愛好会
 会長 富樫 繁春さん (早稲田)

問い合わせ 環境課環境政策室 ☎ 53 - 2111 (内線 3320)



▲ 観察会の様子

当会の主な活動は、自然観察会、自然調査、学習支援、講演会の開催などです。これらの活動は、自然調査報告会、環境フェスタ展示などを通して紹介することで、環境の保護保全の活動にも力を入れてきました。また、調査報告書を図書館に寄贈し、自然の現状を広く市民に知っていただく活動も続けてきました。その他にも、遊歩道の樹木名の名札かけ、アメリカナシカズラの駆除、マダラニワトクノボの保護活動、絶滅危惧種の保護活動にも力を注いでいます。

村上・岩船地方は、多様な自然に恵まれ、他の地域では滅んでしまった生物がたくさん温存されています。これらを後世へ引き継いでいくために、これからも微力を尽くしていきたいと思えます。

図書館へ行こう

新着図書情報

■中央図書館1月の休館日
18日、25日

■中央図書館の開館時間
・火～金曜日 午前9時～午後6時
・土・日曜日、祝日 午前9時～午後5時



◆教室に並んだ背表紙
(相沢沙呼)



◆今度生まれたら
(内館牧子)



◆お寺のどうぶつ図鑑
(今井浄圓)



○ジョナスのかさ
(アイリーン・ライアン・イーウエン)

- ◆ 雪のなまえ (村山由佳)
- ◆ ミッドナイト (柴田哲孝)
- ◆ 天を測る (今野敏)
- ◆ ライト・スタッフ (山口恵以子)
- ◆ 音楽で生きる方法 (相澤真一)
- ◆ 痛風・高尿酸血症 (日高雄二)
- ◆ 雑煮365日 (松本栄文)
- ◆ 茶の湯の銘禅のことば (淡交社編集部)

- 警察犬アプズの事件簿 (鈴木博房)
- およぐ! (麻生かづこ)
- かいけつゾロリきょうふのエイリアン (原ゆたか)
- 精霊人、はじめました! (宮下恵菜)
- ルラルさんのつりざお (いとうひろし)
- 怪物園 (junaida)
- くつやさんとおばけ (いわさきさとこ)
- うみといきる (いとう良一)

◆…一般書 ○…児童書

●問い合わせ 中央図書館 ☎53-7511



中央図書館
ホームページ

おたんじょう

氏名(ふりがな)	届出人	町内会名または住所
村上地域		
環奈 (かんな)	河内 崇志	片町
涼 (りょう)	伴田 渉	松原町二丁目
維斗 (いと)	中島 賢志	南町二丁目
七紬 (なつ)	渡邊 司	加賀町
悠 (ゆう)	菅原 航	鍛冶町
青空 (そら)	貝沼 孝浩	飯野桜ヶ丘
諒空 (りく)	富樫 誠	学校町
悠心 (ゆうしん)	川崎 勝弘	瀬波中町
椋間 (りょうま)	吉田 博志	瀬波温泉二丁目
雪月 (せつき)	富樫 雅貢	塩町

氏名(ふりがな)	届出人	町内会名または住所
荒川地域		
柚希 (ゆずき)	中村 貴遠	藤沢
詞音 (ふみと)	織田 拓磨	藤沢
妃奈乃 (ひなの)	山田 薫	坂町
朔 (さく)	舟山 直人	下鍛冶屋

氏名(ふりがな)	届出人	町内会名または住所
神林地域		
樺乃 (かの)	遠山 定明	宿田
湊斗 (みなと)	横山 群	下助測
愛菜 (あいな)	川崎 晶弘	松喜和
楓 (かえで)	坂本 大	有明
朝日地域		
隼太 (はやた)	本間 佳史	岩崩
昂 (すばる)	佐藤 吏	岩沢
山北地域		
結栴 (ひとか)	伊藤 一	浜新保


おくやみ

氏名	年齢	町内会名または住所
村上地域		
本間 固志	81	早川
小杉 武	86	長井町
渡邊 トミ	95	瀬波浜町
須貝 征幸	79	瀬波上町
前田 敏子	82	上片町
富樫 キイノ	93	若葉町
小林 政行	74	瀬波新田町
伊藤 サチ	82	肴町
東 丈二	53	松山
堀井 ヒサ子	85	新町
長谷部 定雄	89	早川
三浦 國子	84	吉浦
栗山 鋼二	89	堀片
島田 榮子	90	岩船下浜町
小田 和英	74	学校町
横田 フミエ	85	岩船上町
鈴木 セン	88	肴町
山田 フミ	97	門前
瀬賀 茂	82	新町
横田 登美子	95	学校町
五十嵐 巧	59	松原町二丁目
藤井 利	78	鍛冶町
山崎 英志	83	三之町
菅原 ソノエ	99	赤沢
荒川地域		
佐藤 明雄	80	大津

氏名	年齢	町内会名または住所
齋藤 アサ子	88	佐々木
阿部 カツ子	82	大津
遠山 ヨキ	102	海老江
皆川 キミ	88	藤沢
水澤 サツ	91	名割
高橋 スズエ	98	大津
神林地域		
佐藤 嘉津子	91	桃川
平山 モト	96	今宿
大矢 忠藏	99	南大平
大倉 松男	73	松喜和
渡邊 秀子	71	河内
小野 俊一	71	南田中
櫻井 チイ	100	平林
増田 正明	51	塩谷
阿部 勉	85	松沢
近 トリ子	95	山田
磯部 ミヤ	89	九日市
朝日地域		
高橋 喜一	62	中新保
佐藤 静	86	鵜渡路
大滝 フチイ	92	上野
大竹 弘好	56	蒲萄
飯沼 ウメノ	88	岩沢
川瀬 秀子	83	蒲萄
山賀 小夜子	55	本小須戸

氏名	年齢	町内会名または住所
志田 進	70	上野
小田 吉男	71	下新保
阿部 テツ	82	上野
大滝 角衛	102	荒沢
菅原 裕子	86	岩沢
秋山 千代	93	原小須戸
遠山 ミハル	98	高根
遠山 チエ	93	高根
丹田 一	88	布部
遠山 マスミ	91	高根
山北地域		
齋藤 勝次	97	寝屋
板垣 正子	68	遅郷
本間 常男	65	鵜泊
平方 重三	86	岩石
平方 美恵子	96	府屋本町
菅原 満須子	99	中継
齋藤 晟弥	79	勝木
富樫 又一	92	荒川
小野 喜志子	84	北中

※11月11日から12月10日までの届け出です(敬称略) ※保護者やご遺族などの了承を得て掲載しています

人口と世帯数(12月1日現在) ()内は前月比 人口  27,965人(△33)  30,335人(△47) 計58,300人(△80)  22,594世帯(△28)



加藤 夢望ちゃん R1.10.10生
(十文字)



富樫 咲蘭ちゃん(前) R2.3.9生
悠珠ちゃん(後) H28.11.28生
(早稲田)



長濱 澪里ちゃん R2.7.1生
(飯野西)



松田 柗優くん(左) H30.10.22生
空翔くん(右) R2.7.15生
(上の山)

集まれ！むらかみ元気スマイル

わが子の笑顔を皆さんに届けてみませんか。小学生までのお子さんの写真を募集します。(市内在住者に限ります)

- ①住所
 - ②お子さんの名前(ふりがな)
 - ③生年月日 ④保護者氏名
 - ⑤電話番号 ⑥写真(5MB以内)
- をメールで送付してください。
メール：seisaku-k@city.murakami.lg.jp

QRコードで
アドレス読み取り



詳しい内容はホームページで検索を！
記事IDを入力・表示で関連ページが閲覧できます



市報でお知らせする情報については、掲載するスペースに限りがあるため、全ての内容を掲載することができません。掲載している情報で、詳しい内容を知りたいときは、新しくなった市ホームページトップ画面の新機能「記事ID検索」をご利用ください。

お知らせ版を含め、掲載しているそれぞれの情報の記事IDを入力→「表示」を押すことでページが開き、詳しい内容を確認することができます。

編集後記

▶2021年がスタート。昨今の頃は、まさかこんな世界情勢になるとは想像していませんでした。今までの生活が一変し、まるで夢を見ているかのような感覚さえ覚えます。でも、昨年暮れに、新型コロナウイルス感染症のワクチンが開発されたという明るいニュースも。丑年は、子年に蒔いた種が芽を出し成長する時期だと言います。このニュースが芽となり、明るい未来への成長することを願っています。(遠山)

今月の 市民キッズモデル

今回の紙面を和ませてくれたのは、
あらかわ保育園に通うこの2人！

ゆうせいくん

- 好物 キウイ
- 夢 ヒーロー



ここのねちゃん

- 好物 バナナ
- 夢 お菓子屋さん



むらがみ情報ねっと・子育てメールマガジン

メールで情報をキャッチ！
<http://www.city.murakami.lg.jp/mobile/mailmaga/>
右のQRコードを読み取る
だけで簡単アクセス

